

シーズの見極め方、出口(事業化)戦略のポイント、プロジェクトの効率的な進め方と課題、

契約上の留意点やトラブル事例への対応策...etc

【LIVE配信】ヘルスケア領域における 共同研究開発の進め方と押さえておくべきポイント

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2021年04月28日(水) 13:00~16:00
 - ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
 - ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をさせていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: LPSコンサルティング事務所 代表 田村 弘志 氏

共同研究開発は、通常、それに伴うコストの軽減やリスク分散、事業者間における基盤技術の相互補完を通して、研究シーズの発展と技術革新を促すものが望ましい。医薬品、医療機器業界における研究シーズの評価には、シーズの目利きとニーズのマッチングがきわめて重要となる。本講座では、上記のようなシーズの見極め方、共同研究開発の果たすべき役割とイノベーションの創出、出口(事業化)戦略のポイント、プロジェクトの効率的な進め方と課題、契約上の留意点やトラブル事例への対応策、アントレナードシップを有する優れた人材育成と将来展望などを講師自らの経験と実例を交えて解説します。

- | | |
|---|--|
| <p>1. 研究シーズの見極め方と事業化における留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> 1-1 シーズの目利きの重要性 1-2 目利きのできる人でできない人、何が違うのか 1-3 成功に導くアイデアの創出 1-4 研究開発、事業創出の実現可能性、出口戦略 1-5 出口(事業化)につながらない要因と解決へのアプローチ 1-6 事業の新規性、市場性、収益性、持続・発展性 <p>2. 共同研究開発で押さえておくべきポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> 2-1 民間企業同士の共同研究開発 <ul style="list-style-type: none"> 2-1-1 特許権の発生 2-1-2 職務発明 2-1-3 権利関係(共有・単独保有)ほか 2-2 産学官連携における共同研究開発 <ul style="list-style-type: none"> 2-2-1 産業技術力強化法(日本版パイ・ドール法) 2-2-2 利益相反 2-2-3 贈収賄罪ほか 2-3 オープン・イノベーションの推進と課題 2-4 コンパニオン診断薬開発等におけるオープンイノベーション 2-5 成功事例とトラブル・失敗事例に学ぶ <p>3. コア技術の活かし方と新規テーマ創出のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> 3-1 価値創造プロセスとゲーム・チェンジャー | <ul style="list-style-type: none"> 3-2 新規事業創出のためのアイデア 3-3 企業と大学をつなぐ優れたコーディネータ、知的財産人材の育成 <p>4. 共同研究開発、委託研究における契約上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> 4-1 秘密保持契約における留意点 4-2 共同研究契約時における条項及び注意点 <ul style="list-style-type: none"> 4-2-1 開発費用の分担 4-2-2 不実施補償 4-2-3 第三者への委託ほか 4-3 共同出願契約時におけるポイント <ul style="list-style-type: none"> 4-3-1 改良発明の帰属とその取り扱い、第三者へのライセンス許諾ほか 4-3-2 共同研究開発における中止と離脱をめぐるトラブルと対策 <p>5. 大手・ベンチャーにおけるイノベーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 5-1 共同研究開発の果たすべき役割とイノベーションの創出 5-2 課題の発見とイノベーションにつながる発想 5-3 アントレナードシップを育てる環境作り 5-4 革新的シーズ・コア技術、ニーズに基づく事業モデル 5-5 事業の立ち上げ・持続・発展プランとファイナンス 5-6 将来展望 <p>6. 質疑応答及び意見交換</p> |
|---|--|

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『共同研究【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送

● **セミナーの受講申込みについて** ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

